

下半期も現時点では大幅な需要の改善は見込めず エンジニアの単価は前年比約二割下落

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

システム業界は下半期も厳しいスタートとなりました。10月頃からの需要の増加を見込んでいたシステム関連会社も多かったようですが、これからの下半期での大幅な需要の回復はあまり見込めない状況だと現時点では感じます。特に地方は厳しい状況で、ある会社では地方にいる余剰人員を解消すべく関東圏外の地方にいる社員を比較的项目が多い東京に異動させるケースもあるようです。

また一時期増えていた官公庁案件については、実施予定だったプロジェクトが延期もしくは規模が縮小しているとの話をお聞きします。これはおそらく政権交代による影響と思われる、プロジェクトが再開されるかどうかは政府の今後の方針に依るのではないかと考えています。

10月以降もシステム業界全体的に厳しい状況が続くため、今後各社でますますコスト削減やリストラなどが進むことが予想されます。

【エンジニアについて】

システム開発プロジェクトが開発のピークを迎えているなどの事情から、プログラマー（PG）のスポット対応の需要はそれなりにありますが、新しい案件や長期的に参画することができる案件は、システムエンジニア（SE）、プログラマー（PG）問わず、減少傾向です。プロジェクトの中には、一部で増員を必要としているところもありますが、それ以上に10～11月頃に終了するプロジェクトが多いため（特に金融業や製造業関連）、エンジニアの供給過多がますます進んでいます。

そのような中、エンジニアの単価はますます下落しており、平均すると前年比で2割程度下がっています。今年3月頃頻発していたダンピングが再び目立ち始め、下半期の各社の収益に影響を与えることが予想されます。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp